

令和6年9月 青葉区議員団会議 会議録	
開催日時	令和6年9月6日(金) 午後2時30分～
場 所	青葉区役所4階会議室及びWeb会議
出席者	<p>【議長】 赤野たかし議員</p> <p>【議員：10名】 田中ゆき議員、山下正人議員、伊藤くみこ議員、横山正人議員、藤崎浩太郎議員、行田朝仁議員、おさかべさやか議員 内田みほこ議員、小島健一議員、青木マキ議員</p> <p>【説明局員：29名】(青葉区：23名) 中島区長、真船副区長、青木福祉保健センター長、壺井福祉保健センター部長、綱河土木事務所長、宇多消防署長、富澤総務課長、ほか関係職員</p>
次 第	<p>報告事項</p> <p>1 藤が丘駅前地区 事業者による地元説明会の開催について (都市整備局市街地整備推進課 資料1)</p> <p>2 青葉区美しが丘公園周辺エリアにおける「子育てしたいまち推進モデル地区」の取組について (政策経営局経営戦略課 資料2)</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青葉警察署管内の情勢について (青葉警察署 資料3)</li> <li>青葉区火災・救急状況(令和6年7月31日現在) (青葉消防署 資料4)</li> </ul>
報告事項1	藤が丘駅前地区 事業者による地元説明会の開催について
発言の要旨	<p>資料1に基づき、都市整備局市街地整備推進課から報告</p> <p>内田議員 どのくらいの時期から解体工事が始まるのか。また、全ての工事が完成する年はいつ頃か。</p> <p>寺井都市整備局市街地整備推進課長 令和7年度の秋に都市計画審議会への付議を目指している。それから大体10年ぐらいで工事完成を目指したい。一部の解体工事は、来年度の夏頃に始まる可能性があるかと聞いている。</p> <p>内田議員 ありがとうございます。</p> <p>田中議員 今後のスケジュールに、「解体工事は都市計画の決定前に実施する可能性がある」ということだが、なぜ都市計画が決定する前に実施する可能性があるのか。</p>

	<p>寺井都市整備局市街地整備推進課長 今後のスケジュールの最後に事業化と書いているが、この事業化というのは、都市計画決定後の区画整理の事業認可、病院と公園を入れ替える部分についての区画整理事業の事業着手のことである。東急株式会社が建て替えを行うショッピングセンターは、区画整理事業ではなく、民間事業者の建て替えである。よって、ショッピングセンターは、東急株式会社と地権者の合意が進めば、最短で夏から解体工事が始まる可能性もある。</p> <p>田中議員 今後のスケジュールは、地元説明会の開催時に、同様に提示するのか。</p> <p>寺井都市整備局市街地整備推進課長 同様のスケジュールを地元説明会でも説明する予定である。</p> <p>田中議員 「解体工事は都市計画決定前に実施する可能性がある」のみだと、一部の住民は、なぜ事業化する前に解体工事が始まるのか心配に感じるので、できれば今、回答した内容を加えるとよい。</p> <p>寺井都市整備局市街地整備推進課長 誤解を生んでしまう可能性があるため、地元説明会では、本日、説明した同様の内容を加えます。</p> <p>田中議員 よろしくお願ひします。</p> <p>横山議員 私は事務所が藤が丘なので、事務所にも地元説明会のポスティングが入っていたが、これはどの範囲に案内する予定なのか。それと、地元説明会は誰が説明するのか。</p> <p>寺井都市整備局市街地整備推進課長 まず、案内の範囲についてですが、市で今後、素案の説明会がある、そちらと同じ範囲で実施予定である。具体的には、想定されている中で、一番高い建物の高さの約2倍の距離がかかる町内会に報告する予定である。もえぎ野町内会の一部と藤が丘二丁目A自治会、藤が丘二丁目B自治会、千草台自治会の一部、藤が丘一丁目町内会の一部の合計約8,000世帯の住民に案内する予定である。</p> <p>今回実施する地元説明会の説明者は、東急株式会社と学校法人昭和大学である。</p>
--	--

報告事項2 青葉区美しが丘公園周辺エリアにおける「子育てしたいまち推進モデル地区」の取組について	
発言の要旨	資料2に基づき、政策経営局経営戦略課から報告
おさかべ議員	8月3日・4日の土日に青葉区で水遊びイベントが実施されたということで、大変嬉しく思っている。ただ、今回のイベントについて、どうして事前に告知しなかったのか教えてほしい。
飯田政策経営局経営戦略課基本戦略推進担当課長	年度当初には予定していなかった取組であり、直前まで指定管理者と調整をしていて、周知し過ぎることにより、多くの参加者が来場し、混乱するのではないかと心配したと聞いている。ただ、その周知方法がよかったのかも含めて今後、検証していきたい。
おさかべ議員	告知しなくても50人程度の参加者が集まって水遊びを楽しめたため、好評だったと聞いているが、青葉区の受け止めとしてはいかがか。
中島区長	私も3日に様子を見に行ったが、ちょうど不具合が出た後だったので、子どもが遊んでいる姿を見ることができなかった。ただ、みどり環境局やログハウスの指定管理者が協力し、非常に前向きな形でイベントが実施され、それによって子どもたちが、水に親しむ機会が持てたことは、区としてもとてもよかったと思う。
おさかべ議員	ありがとうございます。嬉しい言葉を聞けて感銘を受けている。今後はどうしようと考えているか。
飯田政策経営局経営戦略課基本戦略推進担当課長	何らかの水遊びをできる環境をつくっていくような取組はみどり環境局としても考えていると聞いているので、その中でログハウスにおいてできることがあれば、検討していきたい。
おさかべ議員	ログハウスに限らず、やれるところではやっていってもらいたい。是非とも水遊び場についても前向きに検討してほしい。
山下議員	これは横浜市の看板政策で、子育てしたいまちのモデル事業として実施しているが、青葉区は人口30万人を超えて、子育て世帯が多い街というイメージがある一方で、18区の中には逆のような街もある。その中で、今後このモデル事業でやったものを区でどう落とし込むかと

	<p>いうことをしっかりと考えていかなければならない。18区が同じ形の実施にはならないと思う。この事例が西区でうまく使えるかという、そうでもないかもしれない。栄区で同じことができるかという、そうでもない。そこで、各区に特徴があるという中でどのように展開されるのか。また、今後の青葉区の区づくり施策にどう生かしていくかについて聞きたい。</p>
<p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p>	<p>この取組は、美しが丘地区だからうまくいっているところも多くあると感じている。そういう意味では、ここで束ねた施策をそのまま横に展開することは難しく、ここで実施したものの中でよいもの、例えば、朝の居場所づくりなど他のエリアでもニーズがある施策については、横展開をしっかりと検討していきたい。</p> <p>それぞれのエリアで最も効果的な方法、美しが丘地区と同じ効果が生まれるような方法はこういったものなのかを、区と共に考えていきたい。</p>
<p>中島区長</p>	<p>青葉区としては、地域との調整を通じて、地域から改めて意見を聞くことができたので、これを今後もしっかり行っていきたい。また、美しが丘地区で、局の事業調整だけではなく、区としても何かできることはないかということ議論しているところである。</p> <p>先ほど政策経営局からも区によっていろいろ状況が違うという話があったが、区の中でも、この美しが丘地区と、例えば青葉台地区や、奈良地区で、地域支援の方法や住民構成も違うので、ここで実施していることをそのまま他に流用できるものもあるし、そうでないものも多くある。逆に、他では必要なものもあると思うので、区の中で、まちづくりだけでなく子育ても、各課が縦割りではなく一緒になってその地域を考えていきながら、その地域に合った子育てがしたくなるような事業づくりに取り組んでいきたい。</p>
<p>山下議員</p>	<p>やはり30万人の人口がある都市だと、青葉区の中でも全然環境が違う。美しが丘地区で実施していることは、横展開が難しいものばかりだと思う。子育てしたいまちに向け施策を実施することは、十分理解するし、それに対して疑問を挟む気はないが、もう少しエリア性を大事にしていくとなると、区の方が主体的に、我が区はこういう形の子育てに対する支援施策をやりたいと、区を前面に出したような施策展開をしていかないと、恐らくうまくいかない。今回のモデル事業の中で、その辺のところをぜひ検証してもらいたい。局としては区を支援する形で、子育て支援施策を実施する方向性を持ってほしい。</p>

	い。
横山議員	<p>団地再生の説明資料に、たまプラーザ住宅の写真が出ているが、今から50年前の昭和40年代に建てられた団地は、子育て世代向けにつくっている。それぞれの家庭で子どもが巣立って行って高齢者だけが残ってしまったという街並みになっているのだと思うが、新たにモデル事業を行う上で、当時の子育てを目的とした団地と今の団地再生との違いも含め、どこに視点を置いて事業に取り組んでいるのか。</p>
飯田政策経営局経営戦略課基本戦略推進担当課長	<p>例えば間取りのリノベーションを行うことで、今の家族形態に合わせるなど、団地再生のやり方はあると思う。今回の取組は、もう少し範囲が狭く、団地全体のリノベーションというよりは、団地の中にある公共空間をうまく使って、子育て世代が団地に住むと安心して遊べる、少し豊かな生活を送れるようにするといった取組である。</p> <p>現在、団地内の公共空間を使ったイベントの実施など、機能を付加してみるという検討を進めている。</p>
横山議員	<p>イベントを実施するということだが、たまプラーザ住宅はかなり余裕を持って建てられていて、建ぺい容積に余裕があるので、いろいろなことができると思う。公共空間の中に子育て支援施設をつくることも可能だと思う。ただ、それを仮に実施したとしても、いずれその世帯は子どもが巣立って行って、高齢者だけが残るとことの繰り返しである。よって、子育て世代が循環するようなことにはならないような気がする。</p>
飯田政策経営局経営戦略課基本戦略推進担当課長	<p>世帯が循環していく仕組み作りについて、課題として認識した上で、今回の取組の中では、子育て世代に選ばれる団地、子育て世代が入ってきたい、入り続けたい団地の実現に向け、検討を進めたいと思う。</p>
横山議員	<p>是非とも、このタイミングで、子育て世代が多く集まるということだけではなく、子育て世代が循環できるようなプログラムを構築してほしい。</p>
田中議員	<p>団地再生モデル事業で、子育て世代向けのイベント等を実施していき、検証結果は市内の大規模団地へ展開していくということだが、市内の大規模団地は、単身化・高齢化が大きな課題になっている。子育て世代向けのイベントを公共空間で実施する際に、高齢者を巻き込ん</p>

	<p>だ視点が入っているのかを教えてください。</p>
<p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p>	<p>イベントを行う際に誰が担い手になるのが課題にはなると聞いている。その中で、子どもやその保護者だけでなく、そこに住んでいる高齢者が実施者として参画できる取組になるよう、所管課に伝えていきたい。</p>
<p>田中議員</p>	<p>まさに団地の将来検討につながるコミュニティー形成には、単身のご高齢者が活躍できる場所があって、そしてまた子どもたちを見守れるような具体例が出てくると、また違った課題解決になって、団地のにぎわいにつながると思う。</p> <p>もう一点私から。先ほど説明は省かれたが、公民連携の取組の最後に「太陽光発電の設備等の設置に向けた関係機関との調整・設計」とあるが、具体的に関係機関というのはどこであって、どのように調整とか設計を考えているのか、教えてください。</p>
<p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p>	<p>こちらは今、モデル事業として東急株式会社を中心に取組を進めていると聞いていますが、具体的にどのようなものなのかはまだ把握できていないので、わかり次第、お知らせする。</p>
<p>田中議員</p>	<p>今年度、区局連携事業の中に、ペロブスカイト太陽電池の特性を生かした新たな用途開発の支援で、建材一体型を含めた地域での実証・実装を進めるという内容があるので、是非そういうものも取り入れた形で、ペロブスカイト太陽電池を活用してほしい。</p>
<p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p>	<p>青葉区では、ペロブスカイト太陽電池というものは重要な要素かと思うので、そこは所管課にしっかりと伝えていく。</p>
<p>藤崎議員</p>	<p>いろいろと面白い取組にチャレンジしているが、便利になっている感じがしない。そういう意味では「子どもや保護者の声を施策に反映」というのが横串になるような部分なのだろう。例えば朝の居場所づくりも利用者が非常に少なかったので、利用実態や効果検証をするにもあまりにも利用者が少ないというところから、十分な効果検証は難しいのではないかと危惧している。本来、この横串を刺すときに経験した人の声も入れたいのではないかと思うが、経験者が少ないがゆ</p>

	<p>えに参加してもらえとも限らない。</p> <p>最終的に、「モデル地区での実装を目指す」とありつつ、今年度末においては横展開を目指す。区内での実装も目指しながら横展開も目指すというのがこの小さな指標の中に書かれていて、正直どこまでできるのだろうかという印象である。やっていることを否定しているわけではないが、まだ点が面になり切れていない中で、参加者が十分に確保できていないようなモデルも含めて横展開と考えているのは、苦しいのではないかと受け止めをしている。そこについて教えてほしい。</p>
<p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p>	<p>朝の居場所づくりについては、始めてみて、思ったよりも実績が上がっていないというのが正直な感想である。思ったほど利用者がいなかった中で、課題が何なのかということはしっかりと検証していきたい。課題を検証した上で、次に生かせるものがあれば、生かしていきたい。</p> <p>モデル地区で行っている施策については、点として打ちながら、つないでいくという段階である。まずは、一個一個の点をしっかりと行い、それぞれの満足度を把握していくということを年度後半に向けてやっていきたい。</p>
<p>藤崎議員</p>	<p>残り半年とはいえ、実質3か月ぐらいで形にしていかないと、年度末の完成は見えてこない。大変だと思うが、せっかく集中投資して、同じエリアで複数の事業を同じ対象者、子育て世代に行ったので、その周辺の住民に届いたのか、届かなかったのであれば何が問題だったのかをしっかりと拾ってほしい。</p> <p>失敗したと言っているわけではないが、うまくいかなかった取組も出てくる。朝の居場所について利用者がいないということは、4月から始めなかったからではないかというのもあるが、豊中市の事業では多くの利用者がある。よいところも重要だが、なぜ面にならなかったかというところまで含めて、半年間かけて分析すると、次に行けるのではないかと感じたがどうか。</p>
<p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p>	<p>まさに一つひとつの取組を点で実施していき、いかにそれを面的にできるかというところは大きな課題なので、その部分の検証は重点的に行っていく。</p>
<p>青木議員</p>	<p>居場所づくりモデルのところで、登録者の実績は8人でよいか。申</p>

	<p>込みの方法は、事前に登録してから利用するのに申込みが必要な仕組みになっているのか。また、登録は逐次または新たな登録が可能なのかを教えてください。</p> <p>飯田政策経営局経営戦略課基本戦略推進担当課長      登録者は両校で合わせて8名である。登録については、保険の関係で、利用前月までに申し込み、登録して、翌月から使用できる。利用のたびに申請は必要ないが、登録がない児童が急に来ると保険の関係で利用できない。</p> <p>青木議員      登録者が8人というのも逆に驚きだったのだが、豊中市では朝の開門を早くしただけで多くの利用があったとニュースになっていたので、登録制の在り方がそもそもどうだったのかということも考えざるを得ないと思う。これで利用のニーズ自体があまりないというような結果になってしまうと、本来のニーズと合致しているのかに疑問が生じてしまう。7月から始まったばかりということなので、改めてこのスキームの見直しが必要である。本来であれば、新生児が入学する4月から最初の3か月ぐらいが最も利用のニーズがある時期であるが、今回は7月から3月までの期間としか見えないのだが、その後がどうなっているのかを教えてください。</p> <p>飯田政策経営局経営戦略課基本戦略推進担当課長      まずは、なぜ利用が進んでいないのかという課題を洗い出すために、9月にアンケートを取りたい。豊中市では非常に利用者数が多いことも把握しており、一部の保護者からは保護者の送迎が必要であることが負担だという声もあると聞いている。どこに問題があり、この登録人数になっているのかをしっかりと把握した上で、利用がどう進むのかを検証したいと思う。来年度以降も必ず実施すると現時点では言えないが、課題として、4月から利用できる形にできなかったことは大きなハンディキャップだと所管課は考えているので、そこも含めてしっかりと検討していきたい。</p> <p>青木議員      ありがとうございます。</p> <p>赤野議長      子育てしたいまち推進モデル地区という名前がある中で、ログハウスで水遊びをすることが、子育てしたいまちに本当につながるのかということは疑問に感じている。率直にどのように考えているか。</p>
--	--

	<p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p> <p>子育てしたいまちと大きく掲げているが、それに対して、イベントを打っただけで子育てしたいまちになるかという、そうではないと思う。そこにも課題感を持ちながら、まずは一つひとつの取組を行っていき、それぞれの満足度を上げていくということで、今年度の取組に着手している。ただ、これだけで子育てしたいまちが完成するかといえば、それは難しいと思う。</p> <p>赤野議員</p> <p>これから地域の意見を聴くということで、来年度以降のことは議会に諮るなどがあると思いますが、今後、課題をいただく中で対応できるのか。</p> <p>飯田政策経営 局経営戦略課 基本戦略推進 担当課長</p> <p>しっかりとできることを考えていかなければならない。また、施策の束ね方の手法がこれでよかったのかも含めて検証し、地区ごとの取組をどうしたら充実できるのか、区とも一緒に考えていきたい。</p> <p>赤野議員</p> <p>よろしくお願いします。</p>
その他 1	青葉警察署管内の情勢について
発 言 の 要 旨	資料 3 に基づき、青葉警察署から報告
その他 2	青葉区火災・救急状況（令和 6 年 7 月 31 日現在）
発 言 の 要 旨	資料 4 に基づき、青葉消防署から報告